

## 平成30年度学校配当予算執行計画

### 平成30年度 学校予算編成方針について

- 本校の教育目標の実現のため、効果的・効率的な予算執行を行います。
- 児童が安全な学校生活を送れるよう、突発的な修繕のための予算を確保します。
- 公費で負担できるものはできるだけ負担し、保護者負担の軽減に努めます。
- 児童が学習しやすく安全な環境を整えます。本年度の主な執行計画は次のとおりです。

事業名	費目	配当基準額	執行計画額	説明	
※1 総額裁量制枠	学校運営振興費	報償費	252,000	15,000	見舞金等を支払います
		消耗品費	5,988,600	7,433,475	3万円未満の消耗品を購入します
		食糧費	50,000	50,000	行事来賓接待用茶菓などを購入します
		印刷製本費	119,000	50,000	研究紀要などの印刷製本を行います
		教材教具修繕費	255,000	309,157	教材など備品の修理を行います
		通信運搬費	119,000	130,000	児童校外活動交通費や切手代を支払います
		手数料	60,000	300,000	調律・刃とぎなどの業務に手数料を支払います
		委託料	85,000	50,000	大型ゴミ処理などの業務を外部に委託します
		使用料および賃借料	344,800	500,000	緊急時のタクシーや、宿泊学習のバスを借り上げます
		学用器具費	2,008,000	432,315	3万円以上の備品を購入します
		図書費	508,000	508,000	図書室用の図書を整備します
		負担金等	24,000	10,000	団体への登録料を支払います
	施設管理係 小破修繕	小破修繕費	724,547	750,000	学校施設にかかる修繕を行います
校地管理係 小破修繕	校地整備小破修繕	64,500	64,500	学校校地にかかる修繕を行います	
合計		10,602,447	10,602,447		

※30年度は学級数が減ったため、配当額は昨年度より約170万円マイナスとなっています。

その他、

- 国際教室担任配置校予算（国際教室で使う教材などを購入します）
- 学校体育振興事業費（報償費、消耗品費）

などの配当が予定されています。

### 総額裁量制枠

- ※1 総額裁量制とは、費目を超えて金額を自由に組み替えできる制度です。これにより、学校事情や地域事情を反映させた予算執行を行うことができます。

#### 修繕について

昨年度は給食物資搬入門の修繕や職員玄関の電子錠の修繕を行いました。  
今年度は体育館倉庫、体育館入り口の扉の修繕を予定しています。